

創立143周年



学校だより

は え

南風の子

中種子町立
南界小学校

平成28年9月9日(金)発行

充実した2学期をめざして

校長 岡留 祐宏

2学期が始まりました。始業式の翌日には応援団の結団式をし、様々な運動会練習も始まりました。巡回パトロールや愛校作業の協力をいただき、順調にスタートすることができました。

長い休みの間に、子どもたちは様々な経験をし、見聞も広がってきたようです。休み中も学校に来て、自由研究や作文に取り組む子どもたちの姿もありました。自由研究や作文と言うと、「何をしたらいいかなあ」とか「何を書いたらいいんだろう」と迷ったり、途中で行き詰まってしまったりして、とかく敬遠されがちですが、ここ数年、自分で研究テーマを決めて計画を立てる子どもも増えてきました。今年初めて自由研究に取り組み、立派な研究をまとめてきた子どももいました。古市家塾での習字や工夫して作った工作作品、一学期の復習をしたことを含めて、過ぎ去ったこの夏の時間を目に見える形で残すことができました。



応援団の結団式

さて、この2学期は充実期となる学期です。日々の学習をはじめ、運動会、陸上記録会、町民体育祭、持久走・駅伝競走や相撲大会、学習発表会や町音楽祭など、たくさんの行事に向けた取り組みに、どの子どもも前向きに向かい、豊かな成長へとつなげていきたいと思っております。今学期もよろしくお願いたします。2学期は、次のことを大切にしたいと考えています。

- (1) 2学期の各種行事を通して、自分でも考えてきびきびと動く、しっかりと声を出す、協力して最後までやり遂げる。＜機会逃さず、言って、させて、認める＞
- (2) 日々の学習を怠らないこと。①わからないことやできないことをそのままにせず、できるまでやること。②根拠を明らかにして、きちんと説明する言葉の力を付ける学習の徹底。＜担任と連携し、家庭での反復練習もお願いします＞

多くの行事を成長の機会に

2学期の授業日数は79日です。運動会をはじめ、多くの体育行事や、学習発表会や音楽祭などの文化的行事など、多くの行事が計画されています。恒例の行事ではありますが、日々の学習や練習で培ってきた力を人前で発揮することは、成長途上の子どもたちにとっては成長を促す絶好の機会でもあります。練習のきつさを感じたり、本番で力を発揮できるだろうかと不安になったりすることもあるでしょうが、「今が伸びるとき」という気持ちで取り組んでほしいと思っております。また、多くの行事に対応しつつも、日々の生活や学習のリズムを崩さないことが求められます。可能性は無限であっても時間には限りがあります。「メリハリをつけて行動する」ことを学ぶ機会にできたらと思っております。

全国学力・学習状況調査について

4月に6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果については、8月下旬に新聞やテレビで全国的に報道されました。

本校では、算数A、算数Bの両方で県平均や全国平均を大きく上回っています。特に、活用力を求められるB問題において「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」の全領域で上回っています。

一方、国語A、国語Bは、県平均や全国平均を下回る結果となりました。特に、「話す・聞く」力や「言語事項」(語彙力、ことわざ等)において課題が見られました。算数の問題解決の際に「筋道立てて考える力」が身につけてきていますので、国語力の向上にも取り組ませていきたいと思っております。国語力を支える「語彙力の向上」が必要です。学校でも家庭でも、日常生活で使っている語彙をさらに豊かにしたり、辞書を使って意味や使い方を自分で調べる習慣を身につけさせたいと思っております。

